

10/7(日) 祝 稲毛公民館文化祭開催!

10月になり、秋もだいぶ深まって参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。今月は、7日に今年度第42回目となる本館クラブ連絡協議会主催(37団体加盟 会長:浅井 法久氏、文化祭委員会委員長:大沼 浩氏)、千葉市教育委員会・(公財)千葉市教育振興財団後援の「文化祭」が開かれます。当日は、稲毛中学校区の小・中学生の子どもたちを含め、たくさんの方々のご来館をお待ちしております。

《自然災害》

さて、先月は、台風21号や、北海道の胆振地方を震源とした地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。

テレビで台風のニュースを見た時は、どっしりとした重量のあるトラックがおもちゃのように転がり、恐ろしさを感じました。また空港の滑走路は高波に呑まれ、海のごとく波立ち、信じられない光景でした。大地震においては、緑美しい山々があちこち崩れ、赤茶けた山肌をさらし痛々しい限りでした。あまりの猛威に「想定外」という言葉も聞かれましたが、いかにして大切な私たちの身をこのような大災害から守ったらよいか、改めて考えさせられました。

本館では、昨年度10月、台風接近に伴い避難所を開設しました。今年は、8月8日に台風13号の影響で避難所を開設しています。幸いにも、地域にお住まいの方々に大きな被害はなかったようで、避難された方はいませんでした。しかし台風24号等、まだ頻繁に台風が発生しており、災害がないとは限りません。天気予報等の情報に気をつけられ、防災に心がけていただきたいと思います。そして、避難勧告や避難指示等が出ていなくても、不安を感じた時は早めに、本館等避難所に避難し、身の安全を守っていただきたいと思います。

防災の日

9月1日は防災の日です。本館では翌2日に避難所運営委員会開設訓練を行いました。(この訓練は、災害等により、本館が避難所を開設したときに、その役割を確実に果たすことができるようにするためのものです。)当日は、委員長の牧野さんをはじめ、委員の飯田さんや遠藤さん、市担当職員6名参加のもと、連絡体制等について共通理解を図りました。



【牧野委員長から、避難所運営等について説明を受ける委員のみなさん(撮影:9/2)】

【避難所運営委員会委員の皆様】

役職	お名前(敬称略)	地域の役職等
委員長	牧野 敏彦	稲毛3丁目自治会 副会長
副委員長	藤川 勇	稲毛1丁目第2自治会 会長
副委員長	鶴田 雅文	稲毛1丁目第1自治会 会長
委員(幹事)	伊集院 智史	稲毛アルコール自治会 会長
委員(幹事)	遠藤 哲夫	稲毛3丁目自治会 防災会 会長
委員(幹事)	飯田 ね豊子	千葉市社会福祉協議会稲毛地区部会会長
委員	市担当職員6名	
委員	大岩 新一	本館職員
委員	羽賀 由喜江	本館職員

＜備蓄品＞

□食糧(アルファ米、クラッカー)・ペットボトル・アルミ毛布・トイレキット・マスク・歯ブラシ・避難所用タオル・トイレトーパー・生理用品・災害時救急医薬品・要援護者用(紙おむつ、トイレキット等)・多機能ラジオ付ライト・LED灯光器・ゴミ袋・簡易トイレ・コードリール・発電機・エンジンオイル・カセットガス・文房具(鉛筆等)・腕章・メガホン等

【避難訓練(火災)実施 9/11(火)】

先月 11 日には、今年度第 1 回目の避難訓練を行いました。訓練は、花月会（代表：小松和子氏）の皆さんと卯の花（代表：西川多嘉子氏）の皆さんにご協力をいただきました。調理講習室より出火したとの想定により、避難経路の確認と利用者の避難誘導訓練を行いました。ご参加の皆さんは、避難時の約束「お（おさない）・か（かけない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」に配慮され、安全に避難することができました。たいへん貴重な活動時間にご協力をいただきましたこと、誠にありがとうございました。



【「お・か・し・も」を守って
安全に避難！（撮影：9/11）】

ご協力ありがとうございました！

9 月は、本館の主催事業、3 事業を開催しました。

《日本のたみうた「民謡を体験しよう」》 9 月 22 日（土）・29 日（土）

先月 22 日（土）、29（土）は、稲毛中学校区の子どもたち〔千葉市立稲毛小学校（校長 吉岡龍子先生）・千葉市立稲丘小学校（校長 岩原浩之先生）・千葉市立小中台南小学校（校長 吉田悦子先生）〕を対象にした「日本のたみうた 民謡を体験しよう」



の事業を行いました。講師は、日本民謡協会公認教授の安藤 瑠月先生です。先生から、千葉県民謡である「白浜音頭と九十九里大漁木遣り唄」、そして青森県民謡「りんご節」と富山県民謡「こきりこ節」の四曲をご指導いただきました。初めて民謡を体験する子もいて、先生の部屋いっぱいに響き渡る張りのある唄声



【民謡を体験しよう（撮影：9/22）】

に最初は緊張している子もいましたが、丁寧な指導によりだいに笑顔が見られ、眼を輝かせながら唄うことが出来ました。民謡のすばらしさを自ら体験し、学んでいました。

※ 他の 2 事業、《2・3 歳児さわやか子育て》と《千葉を知ろう 郷土史 再吟味 7 点》の様子については、11 月号でお知らせします。

★はじめてきてこんなうたがあるなんてびっくりしました。とてもおもしろかったです。わたしは、じょうずにうたえるようになりたいとおもいました。
★私のおばあちゃんが住んでいる九十九里の歌を聞いて、そんな曲があったんだとびっくりしました。稲毛にもそんな曲があったらいいな、と思いました。
★みんなは、ふつうのうたがちがってとてもおおきなこえができました。また、やりたいとおもいました。
◆児童の感想:原文のまま

＜ お知らせ & お願い ＞

【10 月 22 日(月)は、千葉市生涯学習センターの全館停電を伴う点検作業等（年 1 回）のため、千葉市公民館全 4 7 館で施設予約システムの使用や、Wi-Fi の接続ができません。館ご利用の皆様におかれましては、当日は個人所有のコンピューター端末等により、施設予約システムの使用を行っていただくよう、よろしくお願いいたします。】

【10 月開催の主催事業のお知らせ】

事業名	実施日時	対象者	定員	お申し込み
パソコン講座 (エクセル入門)	10/17(水)・18(木)・ 19(金)・20(土)の四日間 ☎9:00～12:00	一般成人	10名	往復はがきにて、お申し込みください(10/5 必着)。 ※抽選となります。